

保育園の自己評価について

保育園においては、保育過程を踏まえ、それぞれの指導計画や食育の計画などに基づく保育士等による保育実践の振り返りを重視するとともに、保育の内容等の自己評価及び公表を努力義務としています。保育園での自己評価等を踏まえ、理念や目標について、共通理解を深め、職員の資質向上及び職員全体の専門性の向上を図ると共に、保育内容の充実や、保育の特性を生かした質の高い保育実践に努め、社会的責任を果たしていかなければいけないと思っています。

当園では、保育士は自己評価チェックリストを元に評価し、園長・主任は保育所としての評価を元に、振り返りを行うことにより、保育実践・内容等の課題を見つけ、改善の方向を探り、質的に向上させると共に、今後、さらに豊かな保育を展開していくために活用することを目的とし、子どもの幸せに寄与できるように努めます。

1、評価対象者

- ・園長・主任・副主任
- ・保育士 21名

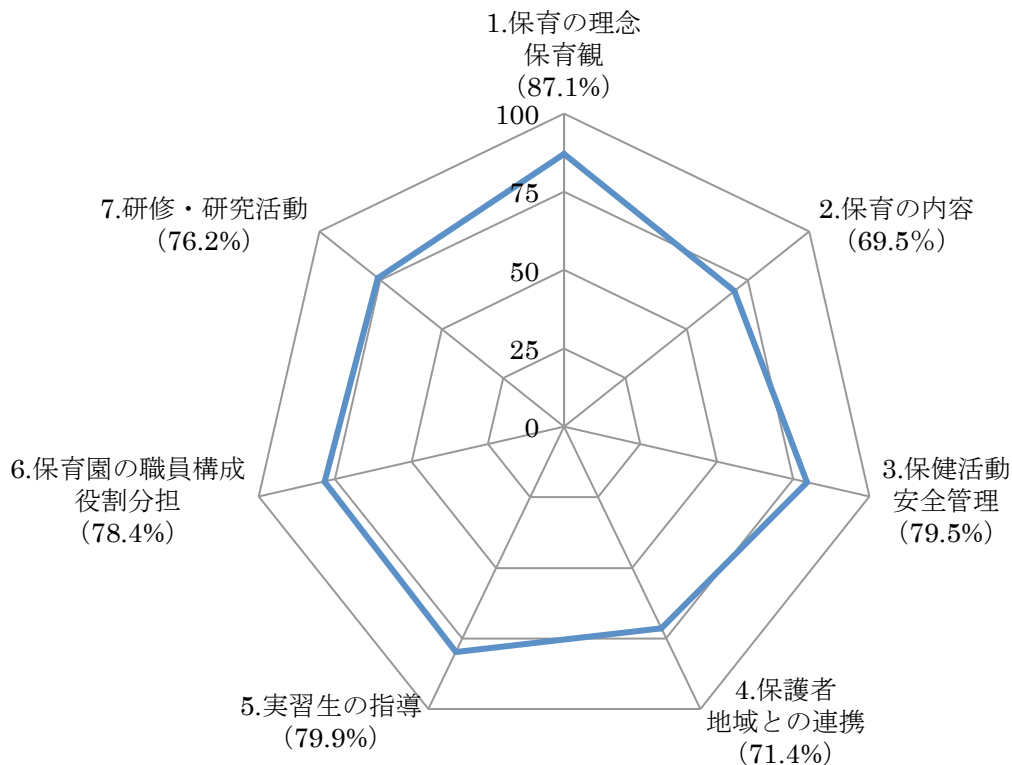
2、評価内容及び結果（対象：保育士）

	チェック項目
1. 保育の理念・保育観	1. すべての子どもについて、一人ひとりの存在とその人権を尊重していますか。 2. 児童福祉法の理念に基づいて、子どもの生活と健全な発達を保障することが保育園の重要な使命であると理解していますか。 3. 一人ひとりのありのままの姿を受けとめ、健やかに成長することを願って保育をしていますか。 他 7 項目
2. 保育の内容	1. 月・週・日案などには、子どもの意欲を誘う環境構成が十分工夫されていますか。 2. 園の保育理念や方針・目標、あなたの作成した年・月・日案などのねらいや内容を、保護者にわかるように説明できますか。 3. 特別な配慮や支援を要する子どもへの対応や受容する工夫を積極的に進めたり、特別保育（延長・一時）への理解をしようと努力していますか。 他 115 項目
3. 保健活動・安全管理	1. 体調の些細な変化や異常に速やかに対応するために、日常的な体調や機嫌の状態をつかむように努めていますか。 2. 園内外に危険な箇所がないか調べたり、安全点検を毎日、怠らないように努めていますか。 3. 地震等の災害や火災に備え、非常災害時に取るべきあなたの役割が自ら確認できていますか。 他 7 項目
4. 保護者・地域との連携	1. 園での様子を伝え家庭での様子を聞くなかで、子どもの育ちを保護者とともに、考え、喜び合うことができますか。 2. 保護者が育児の悩みや心配事を話してみたくなり、一緒に考えてくれる存在であると思えるよう、あなたは触れ合いを心がけていますか。 3. 地区や老人会、町内会など地域組織と連携するとき、保育士としてどういう役割を担うべきか、理解ができていますか。 他 10 項目
5. 実習生の指導	1. 実習生に園の保育目標や保育の実態を丁寧に説明していますか。 2. 実習生の記録をしっかり点検し、必要な箇所には適切なコメントをつけるよう努めていますか。 3. 保育学生にとって、保育実習は進路を決める大切な学習機会であることを理解していますか。 他 6 項目
6. 保育園の職員構成・役割分担	1. 園長や主任の指示がどういう意図で出されているかわからないとき、あなたは質問をしたり意見を言ったりしますか。 2. いろいろな職種の人たちが保育にかかわるとき、保育士としてのあなたの役割が何であるか、具体的に認識できていますか。 3. たとえ自分のクラスのものでなくても、教材・教具などの管理が不備であれば、自らすすんで整えることができますか。 他 8 項目
7. 研修・研究活動	1. 自分の保育をふりかえり、問題点や課題を見つけることができますか。 2. 保育の悩みや疑問を解決するための調査や観察、面接のしかたなどについて、研究・専門書を見つけて、そこから学ぶことができますか。 3. 園長はじめ他の職員が、あなたの保育実践のなかにどんな課題があるか、把握できる保育日誌などの記録が書けていますか。 他 8 項目

3. 評価結果 (対象：保育士)

項目	1. 保育の理念 保育観	2. 保育の内容	3. 保健活動 安全管理	4. 保護者 地域との連携
平均	87.1%	69.5%	79.5%	71.4%

項目	5. 実習生の指導	6. 保育園の 職員構成・役割分担	7. 研修・研究活動
平均	79.9%	78.4%	76.2%

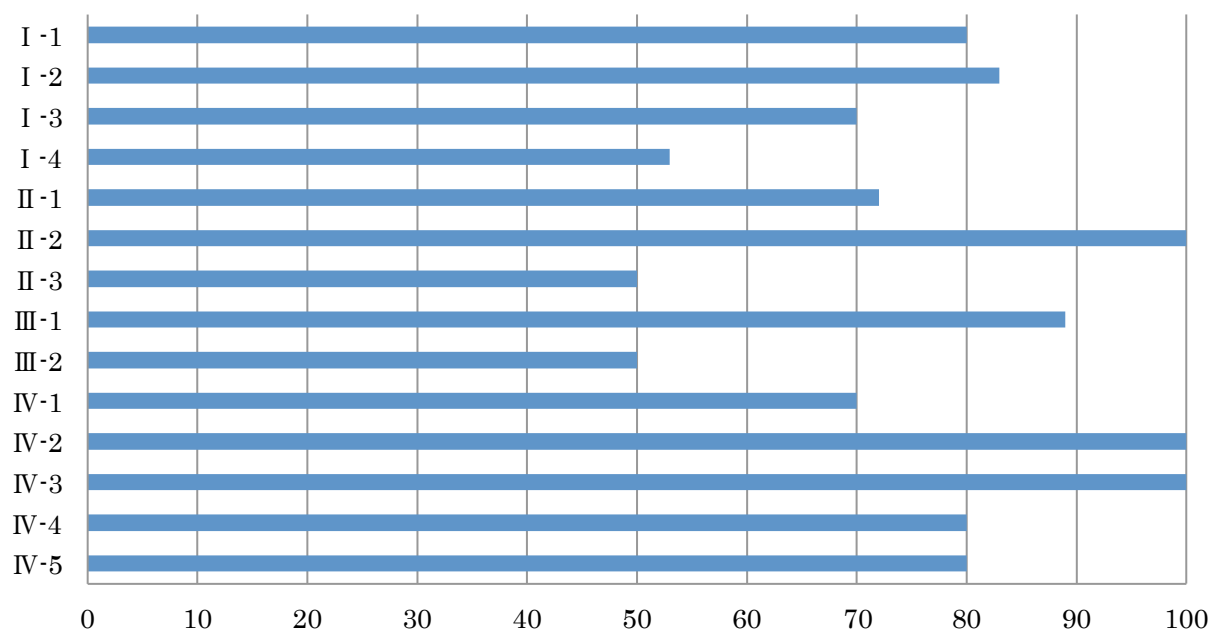


4. 評価内容及び結果 (対象：園長・主任・副主任)

評価対象	評価分類	評価項目
I 子どもの発達援助	1 発達援助の基本	<ul style="list-style-type: none"> 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。 一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている。 他 3 項目
	2 健康管理・食事	<ul style="list-style-type: none"> 感染症への対応については、マニュアルなどがあり、発生の状況が必要に応じて、保護者に連絡している。 専門医から指示があった場合、アレルギー疾患をもつ子どもの状況に応じて適切な対応を行っている。 他 4 項目
	3 保育環境	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。 生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っている。
	4 保育内容	<ul style="list-style-type: none"> 子ども一人一人への理解を深め、受容しようと努めている 乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。 他 9 項目
II 子育て支援	1 入所児童の保護者の育児支援	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の保護者と、日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っている。 虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに園長まで届く体制になっている。 他 3 項目
	2 多様な子育てニーズへの	<ul style="list-style-type: none"> 多様な子育てニーズを把握するための取り組みを行い、

	対応	それを事業に反映している。
	3 地域の子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・育児相談など地域の子育て家庭を対象とする子育て支援のための取り組みを行っている。 ・一時保育は、一人一人の子どもの心身の状態を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている。
Ⅲ 地域の住民や関係機関等との連携	1 地域の住民や関係機関・団体との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの健康状況について、医療機関などに相談や連携ができる体制になっている。 ・小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会を設けており、職員間の話し合い、研修などの連携の機会がある。 他5項目
	2 実習・ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ・実習生を受け入れるに当たっては、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、実習担当者も決められている。 他1項目
Ⅳ 運営管理	1 基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所の保育理念及び基本方針が明文化されている。 他1項目
	2 組織運営	<ul style="list-style-type: none"> ・保育の質の向上や改善のための取り組みを、職員参加により行っている。 ・職員の研修ニーズを把握し、職員に適切な研修機会を確保している。 他1項目
	3 守秘義務の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ・守秘義務の遵守を周知している。
	4 情報提供・保護者の意見の反映	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供に当たって、わかりやすく伝える工夫や配慮を行っている。 他1項目
	5 安全・衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> ・事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。 他1項目

5、評価結果（対象：園長・主任・副主任）



%

評価対象	評価分類	評価率 (%)
Ⅰ. 子どもの発達援助	1. 発達援助の基本	80 %
	2. 健康管理・食事	83 %
	3. 保育環境	70 %
	4. 保育内容	53 %
Ⅱ. 子育て支援	1. 入所児童の保護者の育児支援	72 %
	2. 多様な子育てニーズへの対応	100 %
	3. 地域の子育て支援	50 %
Ⅲ. 地域の住民や関係機関等との連携	1 地域の住民や関係機関・団体との連携	89 %
	2. 実習・ボランティア	50 %
Ⅳ. 運営管理	1. 基本方針	70 %

	2. 組織運営	100 %
	3. 守秘義務の遵守	100 %
	4. 情報提供・保護者の意見の反映	80 %
	5. 全・衛生管理	80 %